

目次

1面

「戦争法」の成立を阻止しよう！

五月三日に開かれたふたつの憲法集会

大山 歩

2面

自らたたかう仲間の連帯が未来をひらく

辺野古新基地建設阻止

日向よう子

辺野古での政府・海上保安庁の暴虐を許さない！

艦船転覆罪で第一管区海上保安本部職員を告訴

「死んだら連絡するよ」

池宮城紀夫（辺野古新基地建設反対弁護団代表）

〈エッセイ〉——「命懸け」という言葉をめぐって

海上抗議カヌーチームの現場から

目取真 俊（作家）

3面

《発言戦後70年を問う》

ぼくは絶対に戦争に参加しない

井桁 碧（VAWW - RAC運営委員）

対独戦争勝利七〇周年にあたって

消し去ることのできない歴史の真実

山下勇男

4面

根源的批評が状況打開の道 — 『思想運動』にのぞむこと

ラディカル（根源的）な対話を

谷口源太郎（スポーツジャーナリスト）

トータルな社会構造批判から生まれる“触発力”

中西新太郎（横浜市立大学名誉教授）

公安警察による朝鮮総聯と在日同胞への政治弾圧と人権蹂躪を糾弾する

朝鮮総聯中央常任委員会・南昇祐副議長の談話（五月十三日付）

大阪都構想住民投票には「反対」と記入しよう

新自由主義的経済改革と軍国主義化を食い止める闘い

中野哲明

5面

韓国の「脱核」運動団体と交流

国境を越えた連帯へ

中村泰子

6面

社会保険庁職員の解雇撤回・職場復帰を求めて

初めて出された司法判断の問題点

國枝孝幸（社会保険庁不当解雇撤回全厚生闘争団事務局次長）

東京東部労組大久保製塩支部

24時間スト決行「8時間労働制を守れ！」

編集部

連載＝わたしは朝鮮戦争に従軍した②

仁川上陸へ——戦争の最前線で見えたもの

三宮克己（前東京・府中市議会議員）

前照灯 必携「やわらか頭」

7面

「村山談話を継承し発展させる会」が中国を訪問

日中の平和的関係の架け橋として

鎌倉孝夫訪中団団長にきく

催物案内

8面

美術展紹介 『竹田鎮三郎展』（岡本太郎美術館）

民衆の魂へのオマージュ

日夏露彦（美術評論家）

頂門一針 どこにいるのか

経産省前で配られる川柳・笑歌集『笑い茸』

替え歌は闘いのあるところに自生する

井野茂雄

編集部発